

第2510地区 第11グループ



2010~2011

The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

# 函館北ロータリークラブ会報

2010~11年度  
国際ロータリーのテーマ

## 地域を育み、 大陸をつなぐ



BUILDING COMMUNITIES  
BRIDGING CONTINENTS

2010~11年度  
国際ロータリー会長

レイ・クリンギンスミス

阿部誠太 会長 テーマ —— ロータリー精神の初源に帰ろう ——



2月2日 移動例会 於 亀田八幡宮

## 《第2277回例会》 第28号 2月9日(水)

### 本日のプログラム

卓話 「ふるさと回想

函館・街並みの写真－明治・大正・昭和－」

北海道写真史料保存会 大野 基氏

★会長 阿部誠太

★幹事 増山 正

例会場：函館国際ホテル  
例会日：毎週水曜日 12:30~13:30

〒040-0064 函館市大手町5-10  
事務局：函館市大手町5-10 ニチロビル4F

TEL23-5151  
TEL23-3870

函館の街で、最高のおもてなしを…



# 函館国際ホテル

〒040-0064 函館市大手町5番10号

TEL(0138)23-5151(代)

<http://www.hakodate.ne.jp/kokusaihotel/>

(広告掲載：鶴喰 理三 会員)

函館北ロータリークラブのホームページアドレス <http://www.hakodate-north.org/>

【2月8日現在のアクセス数：11239件(+23件)】

## ◎1月19日出席報告 (小河 博保 副委員長)

|        |     |             |     |
|--------|-----|-------------|-----|
| 会 員    | 24名 | 出席率対象会員     | 23名 |
|        |     | 出席規定免除会員(a) | 0名  |
|        |     | 出席規定免除会員(b) | 1名  |
| 当日出席   | 20名 | 当日欠席        | 3名  |
| 他クラブ出席 | 2名  | 出席合計        | 22名 |
| 出席率    |     | 95.65%      |     |

・テレフォンサービス(例会移動案内) 電話 26-3170番

次回・2月16日  
プログラム

七飯RC合同夜間例会

於 大黒屋旅館 午後6時30分～

2010～2011 <第 2276 回例会> 第 27 号

2 月 2 日の記録

◎司 会 阿部 誠太 会長

◎斉 唱 君が代、奉仕の理想、四つのテスト

◎会長報告 阿部 誠太 会長

○特にありません。

◎親睦活動委員会 小河 博保 委員長

ニコニコ BOX 投入報告

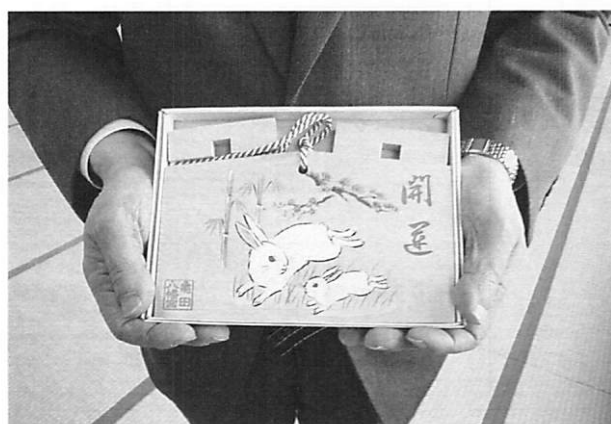
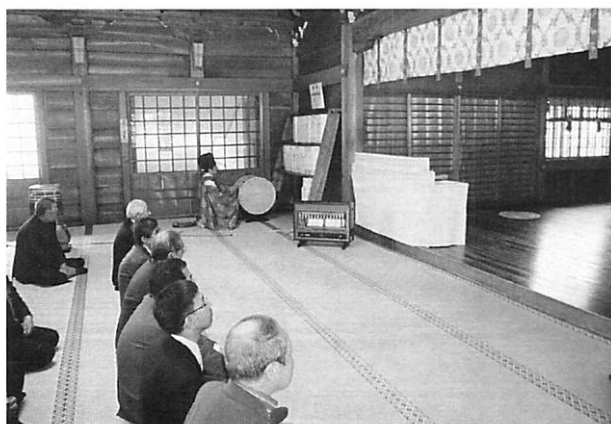
阿部会長・藤田会員・成田会員・小笠原会員・石橋会員・中野会員

森 会員・斎藤会員・鶴喰会員・弗田会員・中川会員・泉 会員

増田会員・渡部会員・柴崎会員・山下(清)会員・深瀬会員

……節分祭、今年も健康で過ごせますように！

◎移動例会（亀田八幡宮）



## 厄年とは

厄に遭いやすく、忌み慎まなければならないと言われる年のことです。厄年は数え年で数え、一般的に男は25、41、42、43、61歳、女は19、32、33、34、37歳です。陰陽道の説に由来し、近世に入り定着したと言われています。

## 身体的な節目

男42歳は「しに」、女33歳は「さんざん」という語呂合わせから多くの地方で大厄とされ、その前後の年も前厄〔まえやく〕、後厄〔あとやく〕と言い厄年になっています。この年になった人々は厄払いに神社仏閣へ行くのが一般的です。

厄年は迷信とも言われますが、男性42歳は働き盛りで体力的に無理をしやすい時期、女性33歳も出産、子育てと苦労が多く体調を崩しやすい時期で、男女とも生理的な節目にあたります。そのため、古来からの様々な習俗、俗信が廃れつつある今日においても、気にする人は多いようです。

## 社会的な節目

陰陽道の説が中国から伝わり、公家・武士の間で行われていたものが江戸時代以降一般庶民に広まりました。

厄の捉え方は地方により様々でしたが、女性の大厄での結婚や、両親のどちらかが厄年の出産を避ける風習は各地に広く定着していました。

一方で、厄年は人生の1つの社会的節目であったと考えることもできます。

女性は33歳の大厄のころになると、嫁入り後から続いていた実家からの贈答品が打ち切れ、姑から一家を切り盛りする主婦の座を譲り受けました。また、男性は42歳になると村落内の神社経営や祭事執行に関わることが許され、もしくは村落の重役になる地方も多くありました。

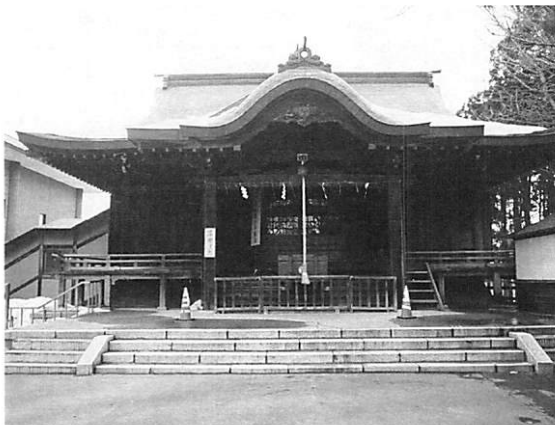
## 生活を見直す良い機会

正月を迎えた後、節分などにもう一度正月の祝いをして厄を跳び越そうとしたり、また櫛や小銭、節分の豆などを年齢の数だけ神社の境内に落として厄を落とそうとするなど、地方によって様々な厄払いが行われています。

男性は40歳前半になると初めての人間ドックに行く人も多いようです。厄年だからといって憂鬱な気分になるよりも、厄年はむしろ自分の健康状態をチェックし、ライフスタイルや食生活を見直す好機かもしれません。

(インターネット：日本文化いろは事典より)

## ◎函館亀田八幡宮



社伝によれば、明徳元（1390）年、河野加賀守森幸が越前敦賀（福井県）の気比神宮から、祭神の八幡大神（応神天皇）を勧請したのが始まりという。

現在の社殿は昭和39（1954）年に造られたものである。

戊辰戦争では、明治2年5月17日幕軍榎本武揚・大鳥圭介等が当宮神殿で黒田清隆らと降伏を誓約。

箱館戦争時には官軍本陣となり銃弾の跡が神輿殿に残っている。

(会報担当者：森 秀樹 委員)